

令和2年度 公社等経営評価シート
(対象期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日)

概	名称	公益財団法人宮崎県健康づくり協会		所在地	宮崎市霧島1丁目1番地2	
	電話番号	0985-38-5512		ホームページ	http://www.mivakenkou.or.jp/	
	設立年月日	平成9年4月1日	代表者	理事長 楠元志都生	県所管部・課	福祉保健部 健康増進課
	総出資額	30,000 千円		県出資額	8,000 千円	県出資比率
要	設立目的	県民の総合的な健康づくりを積極的に推進するため必要な事業を行い、もって公衆衛生の向上と地域社会の健全な発展を実現し、県民の保健、医療及び福祉の向上に寄与することを目的とする。				
	特記事項	① 健康保険法、国民健康保険法、高齢者医療確保法に基づく特定健康診査事業 ② 学校保健安全法に基づく健（検）診・検査事業				

内容		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
改革工程	① 公社等のあり方見直し	各種事業の円滑な実施	<p>(計画) 各種健（検）診・検査、啓発及び健康づくり支援事業の一体的かつ円滑な実施に努める。</p> <p>(実績) 健（検）診・検査事業における精度管理の徹底、県や市町村と連携した健（検）診受診率向上の取組、豊富な健診情報を基にした調査分析活動への積極的な取組等を役員会の迅速な意思決定のもと推進した。</p>	<p>(計画) 各種健（検）診・検査、啓発及び健康づくり支援事業の効率的・効果的な事業運営に努める。</p>	
	経営・事業運営改善	運営基本構想（中・長期ビジョン）の実施	<p>(計画) 「運営基本構想」をもとに、時代の変化に即応しつつ、必要に応じた見直し等を行いながら、経営基盤の安定と精度管理の充実を図る。</p> <p>(実績) 「運営基本構想」を踏まえ、経営基盤の安定と精度管理の充実を図った。</p>	<p>(計画) 「基本理念」及び「基本方針」に基づき、時代の変化に即応しつつ、必要に応じた見直し等を行いながら、経営基盤の安定と精度管理の充実を図る。</p>	
	② 公社等の経営見直し	財務改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収支相償の維持・確保 ・ 経費節減 	<p>(計画) 事業の充実を図りつつ、収支相償に留意しながら、収益の確保に努めるとともに、経費節減を徹底し、安定した財政基盤の確保に努める。</p> <p>(実績) 新健（検）診システムのソフトウェア購入経費や乳房用X線診断装置を導入し、健診体制の充実・強化を図った結果、赤字決算になったが、経費節減に取り組み、前年度と比較して赤字額は縮小した。今後とも経費節減しつつ、公益事業の充実を図る。</p>	<p>(計画) 事業の充実を図りつつ、収支相償に留意しながら、収益の確保に努めるとともに、経費節減を徹底し、安定した財政基盤の確保に努める。</p> <p>(実績) 40歳～74歳までの地域住民を対象とした特定健康診査件数の増加や、職場における健（検）診受診者増により、黒字決算となった。今後とも経費節減しつつ、公益事業の充実を図る。</p>
	組織等適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率的な組織体制の構築 ・ 医師・看護師等専門スタッフの充実 	<p>(計画) 適正な人員配置等により組織体制の強化・充実を図るとともに、精度管理の維持向上のため、常勤医師・看護師等の専門スタッフの充実を図る。</p> <p>(実績) 正職員（保健師2名）を採用し、スタッフの充実強化を図るとともに、嘱託・臨時職員の適正配置に取り組んだ。</p>	<p>(計画) 適正な人員配置等により組織体制の強化・充実を図るとともに、精度管理の維持向上のため、常勤医師・看護師等の専門スタッフの充実を図る。</p> <p>(実績) 正職員（診療放射線技師1名、保健師・看護師2名）を採用し、スタッフの充実強化を図るとともに、嘱託・臨時職員の適正配置に取り組んだ。</p>	
③ 県	人的支援見直し	県職員の適正な配置の検討	<p>(計画) 県派遣職員の適正な配置を検討</p> <p>(実績) H30.4派遣職員3名</p>	<p>(計画) 県派遣職員の適正な配置を検討</p> <p>(実績) H31.4派遣職員1名</p>	

と 公 社 等 の 関 係 見 直 し	財政支出 見直し	県事業委託の適正な規模の検討	(計画) 県委託費の適正な規模の見直し (実績) 前年度に引き続き、県民のがんの早期発見を目的として、県の委託を受け、市町村と連携しながら、がんの個別受診勧奨を実施するとともに、従来の委託事業については効率・効果的な事業執行に努めた。	(計画) 県委託費の適正な規模の見直し (実績) 前年度に引き続き、県民のがんの早期発見を目的として、県の委託を受け、市町村と連携しながら、がんの個別受診勧奨を実施するとともに、従来の委託事業については効率・効果的な事業執行に努めた。	(計画) 県委託費の適正な規模の見直し
	④情報公開推進	ホームページでの情報公開の充実	(計画) ホームページでの情報公開の充実 (実績) 事業計画、事業実績、決算等の情報公開を行った。また、健康に関する各種情報やデータを適宜発信することに努め、市町村等を対象した研修会等でその周知を積極的に行った。	(計画) ホームページでの情報公開の充実 (実績) 事業計画、事業実績、決算等の情報公開を行った。また、健康に関する各種情報やデータを適宜発信することに努め、市町村等を対象した研修会等でその周知を積極的に行った。	(計画) ホームページでの情報公開の充実

	(人)	令和元年度				令和2年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的 支援	役員数	11	3	3	5	11	3	3	5
	常勤	3	0	3	0	3	0	3	0
	非常勤	8	3	0	5	8	3	0	5
	職員数	70	1	1	68	74	1	1	72
財政 支出 等	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	県委託料	104,788	87,708	96,660	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	0	0	0	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	12,648	19,650	6,081	
その他の県からの支援等		県の財政的関与は、健康づくり推進センター管理運営委託料が大部分を占める							

主な 県 財 政 支 出 の 内 容	事業名	事業内容	令和元年度	令和2年度	種別
			決算額(千円)	予算額(千円)	
①	宮崎県健康づくり推進センター管理運営委託	センターの維持管理、健康づくりに関する調査研究を行い、その成果を地域に還元し、県民の健康増進に寄与	66,720	66,764	委託料
②	先天性代謝異常等検査事業	新生児に係る血液マス・スクリーニング検査の実施	28,983	28,713	委託料
③					
④					
⑤					

実 施 事 業	① 各種健診(検診)及び検査事業	⑥ 出版物斡旋事業						
	② 健康啓発事業	⑦ 調査研究・情報提供事業						
	③ 研修会開催・支援事業	⑧ 精度管理事業						
	④ 募金事業	⑨ 宮崎県健康づくり推進センター管理運営事業						
	⑤ 会議開催事業							
活 動 指 標	指標名	算式(単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度	
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値	
	①	基本(特定)健康診査実施件数	年間実施件数(件)	30,000	24,367	81.2%	30,000	30,000
	②	市町村、事業場等健康指導受講者数	年間延べ受講者数(人)	6,000	3,638	60.6%	6,000	6,000
③	ホームページアクセス数	年間アクセス件数(件)	34,000	39,415	115.9%	34,000	34,000	
指標の設定に関する留意事項								

	正味財産増減計算書 (千円)			貸借対照表 (千円)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
経常収益	1,563,893	1,538,329	1,600,594	資産	1,955,478	1,830,287	1,862,624
経常費用	1,584,990	1,549,247	1,562,301	流動資産	403,640	393,662	415,207
当期経常増減額	-21,097	-10,918	38,294	固定資産	1,551,838	1,436,625	1,447,417
経常外収益	0	108	0	負債	634,315	527,962	526,821
経常外費用	0	0	0	流動負債	251,175	161,938	173,233
当期経常外増減額	0	108	0	固定負債	383,140	366,024	353,588
当期一般正味財産増減額	-21,097	-10,810	38,294	正味財産	1,321,163	1,302,325	1,335,803
一般正味財産期首残高	1,255,892	1,234,794	1,223,984	指定正味財産	86,368	78,341	73,525
一般正味財産期末残高	1,234,795	1,223,984	1,262,278	(うち基本財産への充当額)	66,301	66,301	66,301
当期指定正味財産増減額	17,259	-8,027	-4,816	(うち特定資産への充当額)	4,241	12,040	7,224
指定正味財産期首残高	69,109	86,368	78,341	一般正味財産	1,234,795	1,223,984	1,262,278
指定正味財産期末残高	86,368	78,341	73,525	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
正味財産期末残高	1,321,163	1,302,325	1,335,803	(うち特定資産への充当額)	168,968	17,727	94,389

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

指標名	算式(単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
① 管理費比率	管理費/経常費用計×100(%)	3.9	3.6	107.7%	3.9	3.9
	令和元年度 実績値の算式	(56,190千円/1,562,301千円)×100				
② 人件費比率	人件費/経常費用計×100(%)	60.0	58.5	102.6%	60.0	60.0
	令和元年度 実績値の算式	(913,349千円/1,562,301千円)×100				
③ 収支比率	事業費/事業収益×100(%)	93.9	94.2	99.7%	93.9	93.9
	令和元年度 実績値の算式	(1,506,111千円/1,598,574千円)×100				
指標の設定に関する留意事項						

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	<p>改革工程に沿って、概ね計画どおりの成果を上げることができた。 活動指標の「基本(特定)健康診査実施件数」は81.2%、「市町村、事業場等健康指導受講者数」は60.6%の達成度となったが、「ホームページアクセス数」は昨年実績を上回った。 今後とも、運営基本構想の見直しや具体的な事業計画等の策定を行い、事業の充実を図りたい。</p>	<p>県所管部課 二次評価</p>				<p>改革工程については、運営基本構想に基づく経営の自立化等に向けた取組が着実に推進されている。 活動指標については、「基本(特定)健康診査実施件数」及び「市町村、事業場等健康指導受講者数」は目標値を下回ったが、ホームページアクセス数は前年度実績を上回っており、健康に関する情報発信等が積極的に行われていることから、適切な活動が行われていると評価できる。 財務指標については、収支比率が若干目標を下回ったが、達成度は前年より改善が見られることから、引き続き財務改善に取り組む必要がある。 今後とも、効果的・効率的な事業計画の策定と、計画に基づく取組の着実な実施が求められる。</p>				
	<p>評価 (A:良好、B:ほぼ良好、C:やや課題あり、D:課題多い)</p>	<p>改革工程</p>	<p>活動内容</p>	<p>財務内容</p>	<p>組織運営</p>	<p>評価 (A:良好、B:ほぼ良好、C:やや課題あり、D:課題多い)</p>	<p>改革工程</p>	<p>活動内容</p>	<p>財務内容</p>	<p>組織運営</p>
	<p>目標達成度</p>					<p>公社等改革推進委員会 三次評価</p>	<p>活動内容については、健康診査実施件数、健康指導受講者数とも目標値を下回っているが、健康診査実施件数は前年度より件数が増えており、健康指導受講者数は主に新型コロナウイルスの影響によるものであることから、一定の評価ができる。 財務内容については、健全な状態を維持しており、各指標とも目標を達成またはおおむね達成しており評価できる。 県民の総合的な健康づくりを推進するための公益法人として、引き続き、県全域を対象とした効果的なサービスの提供が求められる。</p>			